

◇インターネットトラブルから子どもを守るために

【Q】 中学校1年生の女子の保護者です。中学生になり、スマートフォンを買いました。家に帰るとスマートフォンを離さず、メール、ラインなどをしたり、いろいろなサイトを見たりしているようです。出会い系サイトなどでトラブルに巻き込まれないかとても心配です。子どもへどのような指導をしたらよいでしょうか。

【A】 スマートフォンやコンピューターを利用した電子メールやインターネットの使用に伴うトラブルが社会問題となっております。特に、小学生や中学生にとってこうした手段は興味深く、テレビゲーム同様に熱中しすぎるあまり被害に巻き込まれてしまう心配があります。インターネットを使用する場合、トラブルは誰にでも起こる可能性があるという視点から、次のような話し合いを持たれてみてはいかがでしょうか。

①家庭でのルール作り

他人はもちろん自分の個人情報を書き込まない、他人になりすましたりするといった匿名性を悪用しない等の約束を、お子さんとの話し合いの中で決めましょう。また、約束を守れない場合は使用を制限する等、保護者として管理できるようにしておくことが大切です。

②フィルタリング機能の活用

特定のサイトへの閲覧を制限する機能（フィルタリング）で、有害情報への接触を防ぐことができます。また、18歳未満の子どもが使用する携帯電話でインターネットを利用する場合は、正当な理由がない限りフィルタリングサービスを利用しなければいけないことになっています。（埼玉県青少年健全育成条例）

③被害防止のための早期対応

気がかりな事があったら、早めに学校や関係機関に相談してみましよう。また、トラブルを見逃さないように日頃からお子さんとのコミュニケーションを大切にすることが被害防止の第一歩です。